

1983年(昭和58年)5月18日、十八代目中村勘三郎の次男として生まれる。1986年(昭和61年)9月、歌舞伎座『檻(おり)』の祭りの子勘吉で初お目見得。'87年二代目中村七之助を名乗り、兄の勘九郎(当時勘太郎)とともに『門出二人桃太郎』にて弟の桃太郎役で初舞台。立役(男役)も女方もつとめた時期を経て、近年は女方の大役に次々と挑戦。『仮名手本忠臣蔵』のおかる、『新版歌祭文』のお光、『祇園祭礼信仰記』の雪姫、『助六曲輪初花桜』の揚巻、舞踊『鷺娘』『鏡獅子』、コクーン歌舞伎『桜姫』の桜姫、同『三人吉三』のお嬢吉三など、いずれも高い評価を得ており次代の歌舞伎界を担う存在。

また歌舞伎以外の作品としては、エドワード・ズウィック監督のハリウッド映画『ラストサムライ』(2003)の明治天皇役、宮藤官九郎監督『真夜中の弥次さん喜多さん』(2005)の喜多八役、現代劇ではデヴィット・ルヴォー演出『ETERNAL CHIKAMATSU』の小春役などを演じる。

TVドラマにおいても大河ドラマ『いだてん～東京オリムピック噺(ばなし)～』の三遊亭圓生役やNHKBSプレミアムドラマ『ライジング若冲～天才かく覚醒せり～』では伊藤若冲/栴屋源左衛門役にてドラマ初主演を飾るなど映像出演でも強い印象を残している。

#### 「受賞」

2013年(平成25年) 読売演劇大賞 杉村春子賞

2015年(平成27年) 松尾芸能賞 新人賞

2015年(平成27年) 第1回 森光子の奨励賞